



令和4年度 紀美野町立小川小学校 スクールプラン



紀美野町 教育の基本目標
 子どもが輝き 大人が学び続け
 心豊かに生きる教育の町
 かなえたい夢を持ち
 新しい自分を発見し
 挑戦する心を育成する

保護者と地域の願い
 ○学力の定着を目指してほしい。
 ○明るく楽しい学校にしてほしい。
 ○地域の関わりを深めてほしい。

【学校教育目標】
しっかり動き、じっくり学び、みんなで育つ

めざす児童像

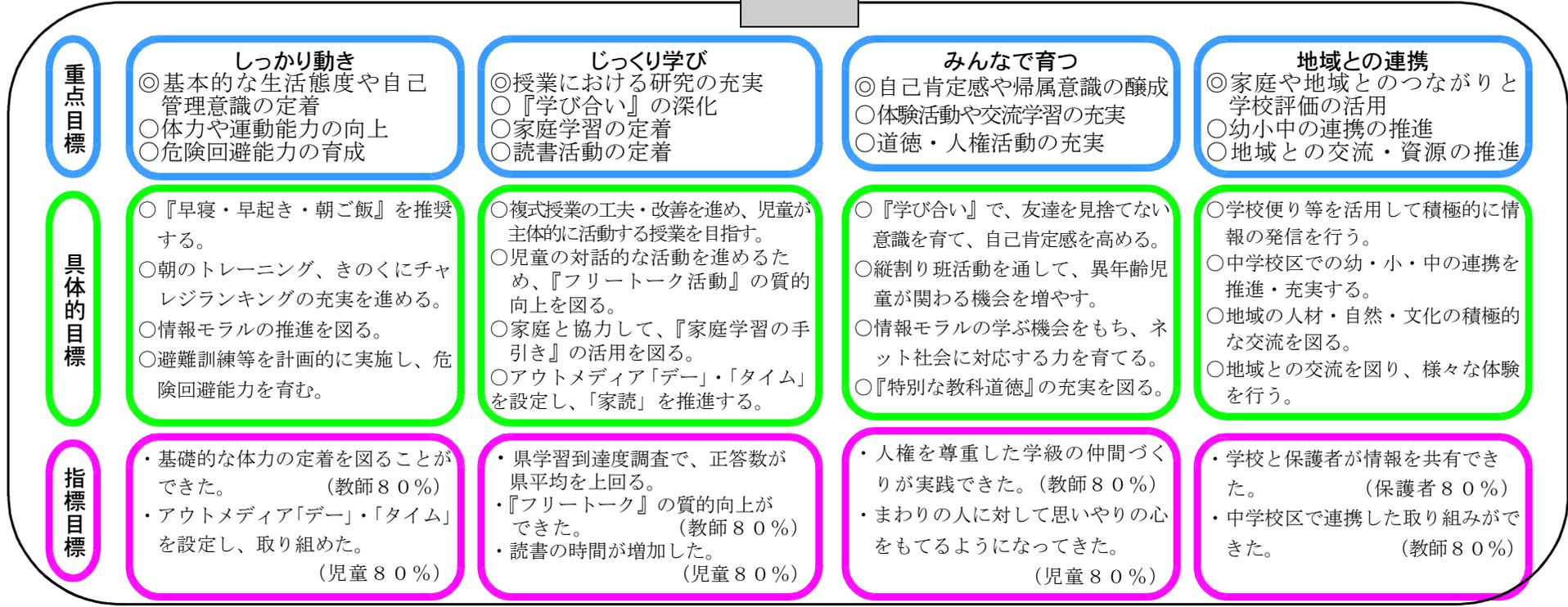
おもいを伝える	◇健やかに安全な生活を送る子ども
がんばる子	◇意欲的に自ら学ぶ子ども
わかり合える	◇思いやりのある心豊かな子ども

前年度の学校評価

- フリートーク・UDを中心として個に応じた授業改善が進んでいる。
- 保護者が学校目標を概ね理解し、協力をしてくれている。
- 地域との連携がとれている。

児童の実態

- 明るく素直である。
- 異年齢交流が盛んである。
- 前向きに学校行事に取り組める。
- 掃除や作業などをすすんでする。



しっかり動き

- ◎基本的な生活態度や自己管理意識の定着
- 体力や運動能力の向上
- 危険回避能力の育成

じっくり学び

- ◎授業における研究の充実
- 『学び合い』の深化
- 家庭学習の定着
- 読書活動の定着

みんなで育つ

- ◎自己肯定感や帰属意識の醸成
- 体験活動や交流学習の充実
- 道徳・人権活動の充実

地域との連携

- ◎家庭や地域とのつながりと学校評価の活用
- 幼小中の連携の推進
- 地域との交流・資源の推進

○『早寝・早起き・朝ご飯』を推奨する。
 ○朝のトレーニング、きのくにチャレンジランキングの充実を進める。
 ○情報モラルの推進を図る。
 ○避難訓練等を計画的に実施し、危険回避能力を育む。

○複式授業の工夫・改善を進め、児童が主体的に活動する授業を目指す。
 ○児童の対話的な活動を進めるため、『フリートーク活動』の質的向上を図る。
 ○家庭と協力して、『家庭学習の手引き』の活用を図る。
 ○アウトメディア「デー」・「タイム」を設定し、「家読」を推進する。

○『学び合い』で、友達を見捨てない意識を育て、自己肯定感を高める。
 ○縦割り班活動を通して、異年齢児童が関わる機会を増やす。
 ○情報モラルの学ぶ機会をもち、ネット社会に対応する力を育てる。
 ○『特別な教科道徳』の充実を図る。

○学校便り等を活用して積極的に情報の発信を行う。
 ○中学校区での幼・小・中の連携を推進・充実する。
 ○地域の人材・自然・文化の積極的な交流を図る。
 ○地域との交流を図り、様々な体験を行う。

・基礎的な体力の定着を図ることができた。(教師80%)
 ・アウトメディア「デー」・「タイム」を設定し、取り組めた。(児童80%)

・県学習到達度調査で、正答数が県平均を上回った。
 ・『フリートーク』の質的向上ができた。(教師80%)
 ・読書の時間が増加した。(児童80%)

・人権を尊重した学級の仲間づくりが実践できた。(教師80%)
 ・まわりの人に対して思いやりの心をもてるようになってきた。(児童80%)

・学校と保護者が情報を共有できた。(保護者80%)
 ・中学校区で連携した取り組みができた。(教師80%)